（様式１２）

提案内容（CLT等建築支援）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １ 建築物の名称・建設地 | 名　称： | | |
| 所在地： | | |
| ２ 事例の公表  【確認事項】 | 私の提案を宮城県等が作成する「（仮称）ＣＬＴ建築事例集」として掲載し、広く公表することに［ □ 同意します　］。 | | |
| ３ 建物用途・規模 | □事務所　□店舗　□共同住宅　□学校　□幼稚園　□保育所  □体育館（武道場）　□集会場　□宿泊施設　□文化施設　□病院・診療所  □特別養護老人ホーム　□ケアハウス　□その他（　　　　　　　　　　　） | | |
| 棟　数：　　棟 、敷地面積：　　　　　　㎡ | | |
| 延べ面積：　　　　　　　㎡ ※複数棟の場合は全体の総計、建築面積：　　　　　　　㎡ | | |
| 階　　数：地上　　階、　地下　　階、　軒高　　　m ※複数棟の場合はそれぞれ記載 | | |
| ４ 建築物の構造 | □軸組工法　□枠組壁工法　□ＣＬＴパネル工法　□ ＲＣ造　□ＳＲＣ造  □ Ｓ造　□その他の工法（　　　　　　） | | |
| ５ 建築物の防火性能 | （建設地の地域区分）  □防火地域　□準防火地域　□２２条区域　□その他の地域 | | |
| （地域区分や建物用途・規模等により必要となる建築物の防火性能等）  □耐火建築物　□準耐火建築物（60分）　□準耐火建築物（45分）  □その他（　　　　　　　　　　　）　□該当なし | | |
| （今回施工する建築物の防火性能等）  □耐火建築物　□準耐火建築物（60分）　□準耐火建築物（45分）  □その他（　　　　　　　　　　　）　□該当なし | | |
| ６ ＣＬＴ等建築物の概要 | ※CLT等を使用する動機、利用方法、メリット、その他特徴的な取り組み等を記載 | | |
| ７　事業の実施体制 | ※設計者（意匠・構造等）、施工者、技術開発（提供）者、試験研究機関等の協力者の名称（協議会会員には下線）・所在地を記載すること。 | | |
| ８　木材使用量（m3） |  | ９　左記のうち県産  木材使用量（m3） |  |
| 10　上記のうちＣＬＴ使用量（m3） |  |
| 11　木材使用量等の内訳（木びろい表）［表に納まらない場合は、別添も可］   |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 使用箇所  （壁・床等） | 種類と寸法 | 量(m3) | うち県産材  (m3)※ | 製造元（工場名等） | | （例）  1階2階の壁 | スギCLT（Mx60-3-3）  90×1,200×4,000mm | 60枚  25.92m3 | 60枚  25.92m3 | 西北プライウッド㈱ | | （例）  柱 | スギ製材品（JAS機械等級区分）120×120×4,000 | 100本  5.76m3 | 100本  5.76m3 | ㈱山大 | | （例）  屋根 | スギDLT  105×1,000×3,000 |  |  |  | | （例）  床 | スギ超厚合板  50×910×1,830 |  |  |  | |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  | |  | 合　計 |  |  |  |   ※全木材使用量のうち1/2以上が県産材であること。 | | | |

（注１）□の部分は、☑により項目を選択してください。

1. 複数用途の建築物は、該当する用途全ての項目を☑により選択してください。

＜添付書類＞

　（１）補助対象施設の概要書

　（２）事業個所を示す位置図（案内図）・計画配置図等

（３）設計図面（敷地建物求積図・法規チェック図・各階平面図・立面図・矩計図・特記仕様書等）

　　　※CLT採用箇所を明記すること

（４）施設概要図（イメージパース）

（５）事業費の積算資料（設計書や見積書等）

（６）建築確認申請書を提出している場合はその写し又は確認済証が交付されている場合はその写し

（７）その他知事が必要と認める書類